



看護部のご案内



看護部理念

わたしたちは地域みなさまに
信頼される 質の高い
心あたたる看護をめざします

看護部基本方針

- 01 看護職の倫理綱領に基づき患者さまの生命と権利を大切にします
- 02 安全で安楽な安心できる看護をめざします
- 03 専門職業人としての自覚を持ち自己研鑽に努めます
- 04 地域と連携した看護を推進します
- 05 看護の立場で、経営に参画します

看護部長からのメッセージ

人に寄り添い、 地域とつながる看護

菊川市立総合病院は、「思いやりの心を持ち、地域のみなさまに信頼される明るい病院をめざす」という病院理念のもと、急性期から在宅まで幅広い医療の中で、生活の視点を持った看護を提供しています。地域に根ざした支援を行い、患者さまの「こころ」と「からだ」の両面に寄り添う看護を大切にしています。私たちが目指すのは、確かな技術とともに、思いやりの心を持って人と向き合える看護師の育成です。当院では、クリニカルラダーをはじめとした教育体制を整え、個々の成長に合わせた研修やeラーニング、多職種連携による学びの場を提供しています。新人看護師も安心して一步を踏み出せるよう、現場での支援体制を充実させています。また「働き続けられる職場環境



づくり」にも力を入れています。新人看護師からベテランまで、それぞれが安心して成長できる環境を整え、相談しやすい職場づくりや互いを支え合う風土を大切にしながら、皆さんの「看護をしたい」という気持ちを応援しています。看護の現場では、日々さまざまな出会いがあります。不安を抱える患者さま、ご家族の想い、仲間との協力…そのすべてが、看護師としての成長につながる大切な経験です。皆さんと一緒に歩める日を、心より楽しみにしています。

副院長兼看護部長 若宮智美

看護部の紹介

「生活者の視点」「医療の視点」を持ち、
患者さまのその人らしさに寄り添う
途切れがない看護を
目指しています



急性期病棟



回復期病棟
(リハビリ・地ケア)



精神科病棟



手術・中央材料室



患者さま・ご家族



外来・透析・内視鏡室
検診センターなど



地域連携室



家庭医療センター

新人教育

先輩ナースが1年間しっかりサポート

新人ナースがスムーズに職場環境に適応できるよう基本的な知識や技術の習得や考え・学びあいの場が持てるよう、教育プログラムに沿って実施していきます。経験不足による不安と自信に変えられるよう導いていきます。

1年間のスケジュール

集合研修など



- 看護部オリエンテーション
- ローテーション研修
- 技術研修
- 食事介助・口腔ケア



- 褥瘡対策
- 看護記録
- チーム活動とメンバーシップ
- 社会人としてのマナー



- シリンジ・輸液ポンプ取り扱い
- 人工呼吸器の取り扱い
- 多重課題



- 深部静脈血栓予防
- 医療ガスについて
- 麻薬・ハイリスク薬剤
- 防災対策



- 嘔吐物の処理方法の実践
- 医療安全管理
- 他部署体験
- 1年の振り返り
- エンゼルメイク



- レポート

4月

7月

10月

12月

1月

3月

職場内教育

- 日常業務

- ●独り立ち

- 夜勤業務
- シャドーウイングから開始
- 8月休日勤務開始

- ●独り立ち

- ●独り立ち

メンターナースシステム

01 配属部署には、経験豊富なメンターナース(実地指導者)を中心に教育計画を立て調整を行いながら教育の支援を行います。日常業務や技術はスタッフがかかわり、新人ナースの成長を支えます。

02 メンタル面の支援を強化し、個々のペースに合わせながら目標に向かって看護実践能力が身につけられるよう指導を行っています。

新人ナース

慣れないことが続き不安も大きい1年目ですが、いつでも安心して相談できるメンターナースの存在は大きな支えとなります。看護技術や記録、患者さまとの関わり方などの不安や悩みを早期に解消できるため安心して働くことができます。



悩みや不安を
すぐに相談できる

メンターナース

新人指導で自分の中で決めていた事は、自分も一緒に考える事です。「こうした方が良い。」を伝えるだけではなく、まず新人ナースがどう考えたのかを聞き出すようにして、新人ナースの視点に立ち、同じ方向から見て指導するように心がけました。



困った時は
すぐにサポート！

新人ナース

入職当初は初めてのことが多く不安だと思いますが、メンターナースシステムのおかげで相談しやすい環境があるため、精神面で繋がりが得ることができます。安心した環境で日々業務を行うことができ、看護師として成長することができています。



手厚い指導で
安心して業務を！

メンターナース

知識と技術の習得ができるように個別に指導方法を検討して進めています。相談しやすい雰囲気になるように、指導状況を他のスタッフにも共有しています。配属された部署の特色をふまえ、患者さまやスタッフと円滑に関わる事ができるようにアドバイスして、一緒に学んでいます。



相談しやすい
環境づくりを！

継続教育プログラム

ラダーに合わせた教育プログラムを通し
看護実践能力をめざす



ラダーに沿ってレベル別の教育プログラムを計画しています

スペシャリスト

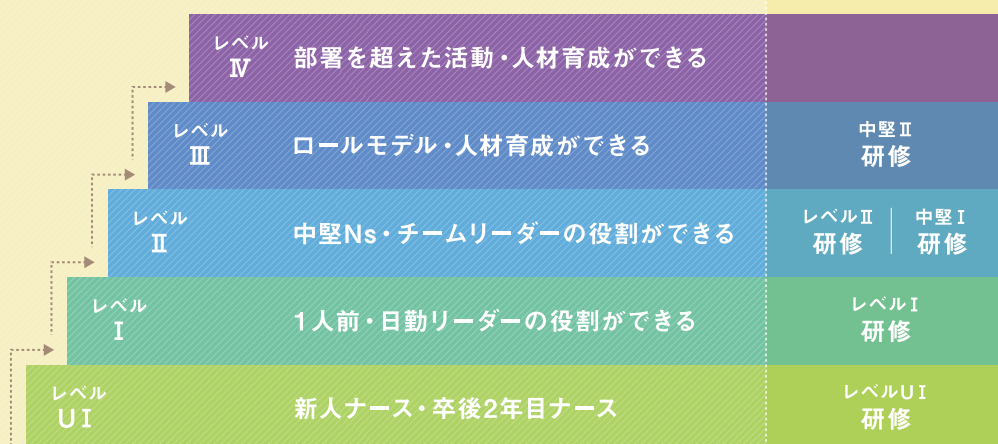
特定の分野を極めている看護師

ジェネラリスト

領域に関わらず幅広い
分野で活躍する看護師

マネジメント

組織の管理や教育など
を行う看護師



キャリアアップ

「なりたい自分」「やりたい看護」をめざす



感染管理特定認定看護師

感染対策は決して一人ではできません。感染症に関わる情報発信や勉強会、院内ラウンドを通し、スタッフ一丸となり感染対策に取り組むことが出来るよう支援を行っています。また、特定行為研修終了者としてスタッフ教育に携わり、知識・技術の向上に努めています。

小崎雅也



排尿自立指導専任看護師

排尿自立指導専任看護師として泌尿器科医師、作業療法士の3名で「排尿自立支援チーム」を組み、毎週患者さまの排尿自立に向けたラウンドを実施しています。また、おむつフitterとして、患者さまやご家族に適切なおむつを選択し、当て方の指導をおこなっています。

小関博美

病院で活躍する専門資格

【認定看護管理者】

【認定看護師】

→感染管理

→皮膚・排泄ケア

→精神科

→認知症看護

→摂食・嚥下障害看護

【特定認定看護師】

→糖尿病看護

→感染管理

活躍するチーム

●感染対策

●褥瘡対策

●排泄ケア

●認知症ケア

●糖尿病ケア

●フットケア

●NST

●緩和ケア

職場の環境・ ライフイベントに応じた支援

ナースの1日

(勤務体制：二交代勤務)



	8:15	10:00	12:00	14:00	16:00
日 勤	●情報収集 ●ショートカンファ	●検温 ●ケア	●配膳・食事介助	●カンファレンス ●ケア	●記録 ●報告
長日勤	8:15				21:15
夜 勤	20:30	22:00	0:00	5:00	8:00
	●情報収集 ●申し送り ●ラウンド	●ラウンド	●ラウンド ●休憩	●採血	●配膳・食事介助 ●申し送り

ライフイベントに応じた支援

スタッフが生き活きと働き続けられるようライフイベントに応じた支援を行っていきます

20～30代

- 育児休暇
- 時短勤務
- 院内保育（一部夜間保育あり）
- キャリアアップ支援

30～40代

- キャリアアップ支援

40～50代

- キャリアアップ支援
- 介護休暇

60代

- プラチナナース制度

その他の休暇

[休 日] 完全週休2日制（シフトによる）

[有給休暇] 年20日（翌年20日まで繰越可）

[夏季休暇] 3日

[リフレッシュ休暇] 3日

[そ の 他] 看護休暇、病気休暇、結婚休暇、忌引き休暇



看護部では働き方改革の一環として
「ユニフォームでシフトの見える化」
を行いました



ユニフォームの工夫

日勤・夜勤者を区別できるよう勤務環境の改善に取り組んでいます。職場内の協力体制やコミュニケーションの一環となっています。